

法吉小学校だより



法吉っ子

令和7年6月 文責 校長

法吉小のホームページも

どうぞご覧ください⇒



ほん気で考える子・つよい心をもった子・きょうも元気な子・このまちを大切にする子

◆あいさつ

子どもたちが下校するとき、「校長先生、さようなら」と自分から大きな声であいさつしてくれます。ところが、朝はなんだか元気がないのです。あいさつは何のためにするのでしょうか。考えてみましょう。

あいさつは、漢字で書くと「挨拶」です。この漢字、次のような意味をもっています。

音読みにすると、「挨拶」は「ひらく」。扉をひらく、心を開くという意味だそうです。「拶る」は「せまる」と読みます。相手に寄っていくという意味です。

人に「挨拶」をするということは、相手の心のドアを「トントン」とノックをして、心のドアを「おはよう」「こんにちは」と言って開けることなのです。あいさつは人と人をつなぐ基本のものであり、お互いの心を開くことにもなるのです。

ですから、あいさつしたのに返事がないときにいやな気分になるのは、相手に自分が認められていないと感じるからなのです。あいさつとは、自分の心を開くことで、相手の心を開かせ、相手の心に近づいていく積極的な行動です。だからこそ、互いの関係がよくなるのだと思います。

もちろん、あいさつ運動の時だけ、玄関でだけあいさつできるというのでは意味がありません。いつでも、どこでも、場に応じた気持ちのよいあいさつができる、そんな人になってほしいと思います。

◆ほめ方が、子どもの「伸び」を左右する！

4月のたよりで、子どもの伸びのために「ほめましょう」と書きました。今回はその続きです。

「ほめ方にはよし悪しがある」と聞いたら、どう思いますか。このほめ方について40年以上研究し続けている学者がいます。スタンフォード大学のキャロル・S・ドゥエックという方です。この研究によると、教師や親が子どもをどのようにほめるかによって、子どもの性格が努力型か失敗回避型のどちらかに分かれていき、学習意欲や学習行動に大きな違いが出るといいます。

ほめ方の違いとは何なのでしょう。一つは「能力ほめ」で、例えば「そんなに早く覚えたなんて、あなたは本当に頭がいいね」という結果をみたほめ方。もう一つが「努力ほめ」で、「ずいぶん長い時間一生懸命に宿題をやっていたね。集中して取り組んですごいわ」という過程をみたほめ方です。

ドゥエックによると、「能力ほめ」は、その時はうれしいが、さらに意欲が高まるというわけではなく、次第に失敗を回避するようになるといえます。一方、「努力ほめ」は、学ぶことが大好きになり何にでも挑戦しようとするようになるといえます。

またドゥエックは、努力の過程で、具体的にほめることが重要であると付け加えています。子どものがんばりの様子を大人がしっかりと見つめ、声をかけていくことが重要なのです。

私たち大人は、子どもの能力や活動の結果に目が行きがちです。私も親の一人として、「結果だけを見てほめることが多かったなあ」と反省しているところです。つい能力をほめたくなる気持ちはよく分かります。「能力ほめ」と「努力ほめ」、両方をうまく組み合わせて、失敗を恐れずに何事にもチャレンジしてみようとする子どもを育てていきたいものです。

最後にドゥエックの言葉を紹介します。

「あなたの潜在能力が最大限に発揮されるのは、『能力はどんどん伸びる』と信じているときです」

◆運動会

今年の運動会のテーマは、「みんなで応援法吉っ子、笑顔も勝利も仲間とともに」でした。

6年生は、リーダーとしてみんなを引っ張っていく、また、まとめる苦労も味わいながらすばらしい運動会をつくってくれました。そんな6年生の姿を見ていた下学年は、6年生そっくりの応援をみんなで大きな声でやっていましたね。とても微笑ましい姿でした。当日だけでなく、計画、練習、準備などの活動を仲間とやっていくことをとおして、法吉っ子一人一人が大きく成長できた運動会でした。

前日の準備と片付けでは、たくさんの保護者さんが力を貸してくださいました。ありがとうございました。





◆学校運営協議会

学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）の、今年度第1回会議を5月28日に開催しました。保護者代表、地域住民代表などから6名の委員さんにお世話になります。

委員は、地域から「若林三成さん、木次三八郎さん、安達卓生さん、松浦ぎん子さん、岩本千代さん」で、保護者代表として「本庄聡美さん」にお世話になります。

学校経営方針や教育課程、学校評価、学校と地域の連携による教育の充実に関することなどについて審議、意見交換をしていただきました。会議後には、子どもたちの学ぶ姿を見ていただきました。



ほうきどり

校庭芝生管理、野菜づくり、ベルマーク集計、読み聞かせ、登下校の見守り等々、今月も保護者、地域の皆様からたくさんのご支援、ご協力をいただき、ありがとうございます。

電話:0852-21-4354FAX:0852-21-4359Mail:hokki-e@city.matsue.ed.jp